

令和 3 年度 事業報告書

I 事業の実施状況

公 1 技術振興事業

公 2 地域産業活性化事業

その他事業

II 庶務事項

III 附属明細書について

令和 3 年 4 月 1 日から

令和 4 年 3 月 3 1 日まで

I 事業の実施状況

【公益目的事業】

公1 技術振興事業

1. 技術者等育成事業

(1) 技術研修事業

地域企業のものづくり基盤技術の高度化に資する人材を育成するため、設備の保全・電気制御、旋盤技術等の習得に必要な研修等への参加支援を実施。(受講者数 46 名)

分野	セミナーコース名	実施日	会場	人数
制御システム設計	PLC制御の応用技術	6/29～30	樽	1
		9/28～29	苫	1
		10/21～22	札	1
	PLCプログラミング技術	7/8～9	札	1
		9/16～17	札	1
		12/9～10	札	1
	PLC制御の回路技術(コンベア制御)	7/15～16	樽	1
	計測・制御におけるソケットインターフェース実践技術	8/16～18	樽	1
	IoT機器を活用した組込みシステム開発技術	9/8～10	札	1
	油圧実践技術	11/11～12	札	2
	PLCによるタッチパネル活用技術	11/25～26	札	2
生産システム	タブレット型端末を利用した通信システム構築	1/13～14	札	2
機械加工	旋盤加工技術	7/6～8	札	2
	フライス盤加工技術	9/15～17	札	3
	NC旋盤加工技術	12/9～10	札	2
金属加工	被覆アーク溶接技能クリニック	10/21～22	札	1
	半自動アーク溶接技能クリニック	10/25～26	札	2
	TIG溶接技能クリニック	12/16～17	札	3
測定検査	精密測定技術(技能検定機械検査作業1・2級対策)	11/4～5	苫	5
材 料	鉄鋼材料の熱処理技術	6/26～27	樽	1
生産設備保全	低圧電気設備の保守点検技術	6/22～23	樽	1
		7/5～6	札	2
	生産現場の機械保全技術(保全実務編)	7/27～28	樽	2
	現場のための電気保全技術	10/7～8	札	1
工場管理	生産現場に活かす品質管理技法	7/15～16	札	1
		8/24～25	樽	1
	システム開発プロジェクトマネジメント	8/19～20	樽	1
	実験計画法を活用した生産プロセスと品質の改善	9/16～17	札	3

会場 札:北海道職業能力開発促進センター(ポリテクセンター北海道)札幌市

樽:北海道職業能力開発大学校(ポリテクカレッジ)小樽市

苫:苫小牧市テクノセンター

(2) 技術人材研修助成事業

地域企業の技術者などが、高度技術の研究開発に取り組むため、道内外の研究・研修機関で実施する研修会等に参加する場合の経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
ウッドファイバー株式会社	JIS 品質管理責任者セミナー専修科コース	100,000
北海道中央葡萄酒（株）	第 1 1 5 回酒類醸造講習	47,640

2. 研究開発事業

(1) 新技術・新製品開発助成事業

企業等の技術開発・生産技術の促進を図るため、新技術・新製品等の開発、試作品の製造及び生産工程の合理化・高度化等に要する経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
日本動物特殊診断（株）	環境マイコプラズマ検査技術の開発	1,488,860
フットニックスイエンステクノロジ（株）	高出力光コネクタの接続技術の開発	1,004,030
（株）クレエ	洋式トイレ使用時のオゾンによる脱臭装置の開発	1,281,370

(2) 技術開発の芽育成助成事業

課題解決のための試作完了までの基礎調査、情報収集及び開発検討に要する経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
ノースマテリアル（株）	多様な吸湿機能を有する潮解性塩類を使用した除湿剤の開発	500,000

3. 技術高度化事業

(1) 産業力強化支援事業

ものづくり基盤技術の高度化を図るため、圏域企業の経営動向を掌握し、技術相談や各種支援制度の相談、支援等のコーディネート活動を実施した。

圏域企業への訪問等 延べ 349 件

(2) 苫小牧地域産業力強化事業（苫小牧市補助事業）

苫小牧地域の技術高度化や技術開発の促進を図るため、苫小牧商工会議所と連携を図りながら、立地企業との連携や交流活動を推進し、地域産業力強化に向けた支援を行った。

①地域産業支援事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・ 事業周知活動	R3. 4. ～	・ 財団事業周知用パンフレット等の作成・配布及び企業訪問、ホームページ等による周知活動を実施
・ 産業支援 (情報提供・相談等)	R3. 4. ～	・ 技術開発、製品開発、サービス開発等を計画する事業者に対する情報提供、相談受付、専門機関への取次ぎ等の各種支援を実施
・ 産業支援事業説明会	R3. 4. 23	・ 「産業支援事業」説明会開催(苫小牧市、苫小牧地域産学官金連携実行委員会との共催)

②苫小牧地域産学官金連携事業

名 称 等	実施日	実 施 内 容
・ 総 会	R3. 10. 27	苫小牧地域産学官金連携定期総会(苫小牧経済センター)
・ 講演会	R4. 1. 18	苫小牧地域産学官金連携セミナー(グランドホテルニュー王子)
・ GKK※活動	R4. 3. 11 R3. 7. 13 等	苫小牧地域産学官金連携公開セミナー(苫小牧経済センター) 学官金の実務担当者による情報交換を通じて、ものづくり企業への各種支援制度の活用や技術情報の提供など、様々な相談に対応 (GKK 4 回開催)

※GKK；ものづくり企業活性化チーム 学・官・金 - 道央圏

(3) 地域企業生産性向上事業 (北海道補助事業)

北海道のものづくりの基幹産業である自動車関連産業を主体とし、食関連産業、IT関連産業を含めたものづくり産業の生産性の効率化や技術力の向上、人材育成・確保などを進めていくため、企業訪問等を行い、ニーズ・課題の把握や指導相談の実施、技術調査、技術研修、現場指導等を実施した。

企業訪問、研修、指導等 延べ 148 件

公 2 地域産業活性化事業

1. 経営支援事業

(1) 経営管理支援事業

企業等の経営力の向上を図るため、人事・労務等の実務などに関するオンラインセミナーの案内送付、HP掲載などにより周知を実施。その他、経営の継続に必要な事業継続計画(BCP)策定支援(苫小牧市1事業所)、事業継続力強化計画策定支援(苫小牧市3事業所、千歳市4事業所)を行った。

(2) 市場拡大等支援事業

製造業等を営む中小企業者が、国内で開催される各種展示商談会への出展を通じて、市場拡大及び販路開拓等の機会を確保するため、出展に要する経費の一部を助成した。

① ビジネスEXPO「第34回北海道 技術・ビジネス交流会」

会 期 令和3年11月11日・12日

会 場 アクセスサッポロ(札幌市)

入場者数 20,655名

出展企業 苫小牧市：JX金属苫小牧ケミカル(株)、北海道曹達(株)、
ウッドファイバー(株)、(株)電気工事西川組

② FOOD STYLE Kyushu 2021

会 期 令和3年11月10日・11日
会 場 マリンメッセ福岡(福岡県福岡市)
入場者数 14,924名
助成企業 安平町：(有)プロセスグループ夢民舎

③ Japan Home & Building Show 2021

会 期 令和3年11月17日～19日
会 場 東京ビッグサイト(東京都江東区)
入場者数 10,137名
助成企業 苫小牧市：ウッドファイバー(株)

④ 第55回スーパーマーケット・トレードショー2022

会 期 令和4年2月16日～18日
会 場 幕張メッセ(千葉県千葉市)
入場者数 26,385名
助成企業 苫小牧市：(株)四季舎
千 歳 市：(株)肉の山本、(株)箱根牧場、北海道ニッツウサービス(株)

2. 地域産業活性化事業

(1) 地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワーク活動への支援

地域の活性化を図るため、地域の「人材」と「技術」を繋ぐネットワークによるものづくり等の研修・研究活動、ものづくりに関わる人材を育てる活動等を支援するとともに、事業等経費の一部を助成した。

対 象 者	事 業 名	助成額(円)
苫小牧発明研究会	自然と遊ぼう！エコ遊び！発明&デザイン「地域宝おこし」	41,062

【その他事業】

苫小牧市テクノセンター管理運営事業

苫小牧市委託事業として、苫小牧市テクノセンター利用許可申請書等の受付業務、使用料等の徴収業務、経理事務等の業務を実施した。

Ⅱ 庶務事項

1. 理事会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和3年4月8日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第2回

開 催 日	令和3年5月11日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	13名（理事11名、監事2名）
審議事項	① 令和2年度事業報告及び収支決算について ② 定時評議員会招集の件
報告事項	理事長、専務理事の職務執行の状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和3年7月6日
審議事項	① 評議員会に提案する理事候補者について ② 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第4回

決議があったものとみなされた日	令和3年7月13日
審議事項	① 評議員会に提案する評議員候補者について ② 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第5回

決議があったものとみなされた日	令和3年8月13日
審議事項	③ 評議員会に提案する評議員候補者について ④ 評議員会開催について
結 果	すべての理事から同意表示があり、監事からの異議申し立ても無く、可決した。

第6回

開 催 日	令和4年3月29日
場 所	苫小牧市テクノセンター
出席者数	15名（理事13名、監事2名）
審議事項	① 令和3年度第1回補正予算について ② 令和4年度事業計画及び収支予算について
報告事項	理事長、専務理事の職務執行の状況について
結 果	すべての議案について、原案のとおり可決した。

2. 評議員会

第1回

決議があったものとみなされた日	令和3年4月15日
審議事項	① 理事選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第2回

決議があったものとみなされた日	令和3年5月31日
審議事項	① 令和2年度事業報告の件 ② 令和2年度収支決算承認の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第3回

決議があったものとみなされた日	令和3年7月28日
審議事項	① 理事選任の件 ② 評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

第4回

決議があったものとみなされた日	令和3年8月27日
審議事項	① 評議員選任の件
結 果	すべての評議員から同意表示があり、可決した。

Ⅲ 附属明細書について

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年4月

公益財団法人 道央産業振興財団